

# 令和4年度東京都立あきる野学園学校経営計画

都立あきる野学園

校長 市川 裕二

## I 目指す学校

児童・生徒が主体性をもち豊かな地域生活を送れるように、一人一人の児童・生徒を大切にしたい学校

- 一人一人の児童・生徒を大切にしたい学校
- 児童・生徒の可能性をのばす学校
- 専門性を発揮する学校
- 児童・生徒が健康で安全な生活を送れる学校
- 家庭・地域社会から信頼される学校
- 教職員が主体的・意欲的に働くことができる学校

## II 中期的目標と方策

### 1 人権を尊重した教育の充実

- ① 自己肯定感、互いの尊重、感動できる豊かな心の育成
- ② 児童・生徒の人権に配慮した指導方法の徹底
- ③ 体罰及びいじめの早期発見の推進と根絶と防止の徹底

### 2 自立と社会参加に向けた指導の充実とわかりやすい授業の推進

- ① 学習指導要領の趣旨を踏まえ、学びの系統性と連続性の視点による教科学習の充実
- ② 外部専門員（家）との連携を活用した授業改善の充実
- ③ 東京都教育ビジョン（第4次）（令和元年6月策定）及び「未来の東京」戦略（令和3年3月策定）等に基づくデジタル技術を活用した教育の推進（一人一台端末を活用した指導の展開の充実）
- ④ 知肢併置校のメリットを活かした指導の充実
- ⑤ 授業研究の充実や研究活動を活かした授業改善の充実
- ⑥ 12年間を見通したキャリア教育の推進と教育課程の編成・実施
- ⑦ 本人が望む進路希望の実現

### 3 安全・安心な教育環境、施設設備の整備充実

- ① 安全指導と安全な教育環境づくりの徹底
- ② 災害時や不審者を想定した安全性の確保及び危機管理の徹底
- ③ 心身の健康づくりを推進するとともに、自殺の防止等に資する教育の充実
- ④ 医療的ケアの適切な実施、感染症対策、アレルギー事故防止の取り組みの推進

#### 4 地域や関係諸機関との連携と開かれた学校づくりの推進

- ① 学校公開や学校ホームページによる情報発信の充実
- ② 交流協力校、近隣校との学校間交流を通じた交流及び共同学習の充実
- ③ 特別支援教育のセンター的機能の強化及び関係諸学校への相談・支援の充実
- ④ 教育・医療・福祉・労働の関係機関との連携強化による地域活動支援の充実
- ⑤ 学校生活支援シートの活用を通じた就労支援・生活支援のための連携の充実

5 「TOKYOACTIVE PLAN for students」（令和3年3月策定）（総合的な子供の基礎体力向上方策（第4次推進計画））を参考にした生徒の体力向上や、芸術文化的活動の充実

- ① スポーツ活動の推進
- ② 芸術文化活動の推進

#### 6 教職員一同がチームとして力が発揮できる組織運営

- ① 職員室、企画室、保健室等が連携した教育の推進
- ② ライフ・ワーク・バランスを踏まえた勤務を推進することによる教育活動の充実

### III 今年度の取組目標と方策

#### 1 人権を尊重した教育の充実

- ① 人格を否定する乱暴な態度・ことば、追い込む指導等の不適切な指導の徹底的な排除
- ② いじめ防止基本計画に基づく指導の徹底
- ③ 虐待防止の取組の充実
- ④ 児童・生徒の自己肯定観を育む教育の推進

#### 2 保護者の方と共に考える教育の充実

- ① 個別指導計画を通して、外部専門家等のアドバイスやアセスメントからわかったことを保護者の方に情報提供し、保護者の方と一緒に子供たちの指導内容や方法の検討
- ② 校内掲示や「あきる野ギャラリー」の充実を通じた、日頃の学習成果の発表の推進
- ③ 保護者との連携・連絡の充実。「引継ぎシート」を活用し、児童・生徒の指導について、学年間・学部間・教員間で引継ぎ、共通理解の充実

#### 3 教科学習の充実・障害特性や個に応じた教育の推進

- ① 教科学習の充実（チェックリストの活用・指導内容表の活用・全校研修活動（生活・理科・社会）⇒年間単元一覧を作成し、各教科で取り上げるべき指導内容の計画的な指導の実施
- ② 外部専門家等のアドバイスやアセスメントを踏まえた障害特性や個に応じた指導の推進

- ③ 知的障害教育部門・肢体不自由教育部門共に自立活動指導計画を活用した指導の充実と健康管理指針を活用した児童・生徒の健康等の管理の充実

#### 4 キャリア教育の推進と地域との連携の充実

- ① 学校全体のキャリア教育指導構想図を踏まえたキャリア教育の充実と将来の生活を見越した指導・支援の提供
- ② 小学部から高等部まですべての児童生徒のキャリアパスポートを作成し、児童生徒の成長の保護者の方との共有の推進
- ③ ホームページを充実、副籍校との学校便りの交換や掲示、地域の行政機関との連携や交流校との交流教育の充実等を通して、地域や小中学校等への情報発信の強化

#### 5 新しい教育時代への対応（With コロナ）

- ① GIGA スクール構想に基づく一人一台の端末を活用した教育の充実への取り組みの推進
- ② WITH コロナ時代を踏まえた安心・安全な宿泊行事・校外学習・学校行事の実施と精選

#### 6 安全・安心な教育環境、施設設備の整備充実と校舎の老朽化への対応

- ① 警察・消防と連携したセーフティ教室や多様な避難訓練の実施
- ② 医師、療育医療機関、看護師と連携を図り、安全な医療的ケアの実施
- ③ アレルギー事故防止の徹底
- ④ ヒヤリハット事例の報告の充実による事故防止の徹底
- ⑤ SNSの適切な使用、薬物乱用防止など健全育成に関する教育の充実
- ⑥ 医療的ケア専用車両の安全の運行
- ⑦ 校内整備の推進と不要物品等の廃棄の促進による環境整備の充実

#### 7 体力の向上や文化的活動の活性化に向けた指導の充実

- ② 各種障害者スポーツ大会の参加の促進
- ③ 東京都アートプロジェクト等の芸術的な取り組みへの積極的な参加

#### 9 教職員一同がチームとして力を発揮できる組織運営と教員の働き方改革の推進

- ① 効率的な予算執行のためのセンター執行率の向上
- ② クリーンデスクの実現等、個人情報管理の徹底
- ③ 教員の超過勤務の減少など、教員の仕事や会議を精選し、働き方改革を推進し、教員が子供たちに向き合える時間の確保

## 2 重点目標と方策(数値目標)

項目	内容	数値目標
1 人権尊重教育の推進	人権教育に関する研修会の実施	学期1回以上実施
	児童・生徒の人権に配慮した指導の実施	学校評価90%以上 (※1)

	児童・生徒アンケート及び聞き取り調査によるいじめの実態把握	年1回以上
2 保護者の方と共に考える教育の充実	個別指導計画の書式の改善による外部専門家やアセスメントの反映	学校評価85%以上 (※2)
	保護者の学校評価アンケートの回収率	85%以上
	引継ぎシートの活用と引継ぎ会の実施	学校評価85%以上 (※3)
	企業就労を希望する生徒の企業見学や実習の実施	希望者100%
3 教科学習の充実・障害特性や個に応じた教育の推進	一人教員が一授業の校内公開(授業を見合う会)	100%
	教科学習の充実に関する研究授業の実施(生活・理科・社会)	年間24回以上
	全ての児童生徒に指導に生かすためのアセスメント・チェックリスト等の実施	100%
	障害特性に応じた教育の充実	学校評価85% (※4)
5 キャリア教育の推進と地域との連携の充実	全ての児童生徒に「キャリアパスポート」の作成	100%
	キャリア教育の推進	学校評価85% (※5)
	ホームページの定期的な更新	年間80回以上
6 新しい教育時代への対応(Withコロナ)	感染症対策の徹底	学校評価85% (※6)
	机上の学習機会において、全ての児童生徒が一人1台端末を活用した授業の経験	100%
7 安全・安心な教育環境、施設設備の整備充実と校舎の老朽化への対応	児童生徒の安心な登校	学校評価85% (※7)
	摂食指導、アレルギーに関する研修会の実施	年3回以上
	医療的ケア及び重度・重複障害のある児童生徒に関する研修会	年3回以上
	ヒヤリハット事例を活用した事故防止研修会の開催	年2回以上
8 体力の向上や文化的活動の活性化に向けた指導の充実	障害者スポーツ大会等への参加	2大会以上
	全国特別支援学校文化連携文化祭や東京アートプロジェクト等への作品出展	8作品以上
9 教職員がチームとして力が発揮できる組織運営と教員の働き方改革の推進	本校既定のクリーンデスク達成率の向上	100%
	自律経営推進予算センターの高執行率の維持	50%以上

※1 保護者アンケート：「教職員は人権を尊重した指導を行っているか」の項目におけ

る良い評価が90%以上

※2 保護者アンケート：「教職員と外部専門員との連携のもと適切な指導が行われているか」「個別指導計画は分かりやすく適切な内容か」の項目における良い評価が85%以上

※3 保護者アンケート：「これまで学習してきた指導方法を踏まえ、一人一人に応じた分かりやすい指導をしているか」「教職員は学部や学年を超えた情報の共有に取組み、学部間、学年間、教員間が連携しているか」の項目における良い評価が85%以上

※4 保護者アンケート「障害特性や個に応じた教育の推進への取組は十分に行われているか」の項目における良い評価が85%以上

※5 保護者アンケート：「キャリア教育の推進への取組は十分に行われているか」の項目における良い評価が85%以上

※6 保護者アンケート：「感染症に対する取組は適切なされているか」の項目における良い評価が85%以上

※7 保護者アンケート：「児童生徒が楽しく学校に通っていると思うか」の項目における良い評価が85%以上